

別表A3 財源区分表

財源コード	財源名	摘要
11	税込	
12	社会保険料	
13	移転収入	1 他会計からの移転収入 2 国庫支出金 3 都道府県等支出金 4 市町村等支出金 5 その他の移転収入
14	その他収入	財源未特定を含む
21	公債等	

【説明】

- 1 《別表A2 勘定科目表》のうち、純資産変動計算書の摘要欄に(補助AR)と付記された10個の勘定科目については、補助科目(資産種別・財源別内訳)を付す。
- 2 本財源区分表は、(補助AR)に該当する場合の財源別(調達源泉別)内訳の補助科目を指定するものである。
- 3 資産種別・財源別内訳を記録・処理するうえで、上記補助科目(資産種別・財源別内訳)を用いることを原則とするが、《別表A5-5 純資産変動整理表》による方法を用いることも妨げない。
- 4 補助科目(資産種別・財源別内訳)を付す具体的方法については、下記の注記1)資産種別・財源別補助科目(例)を参照されたい。なお、資金を伴わない資産の増減等、財源の特定が困難な場合は、財源コード14「その他の収入」を用いる。
- 5 補助科目を用いる代わりに表形式で資産種別・財源別内訳を記録・処理する場合、その表形式として《別表A5-5 純資産変動整理表》を用いる。

注記1) 資産種別・財源別補助科目(例)

勘定科目コード	財源コード	純資産変動計算書中の勘定科目に付すべき補助科目
NW R 2 0 05 0 100 6		事業用資産形成への財源措置(補助AR)
NW R 2 A 04 0 100 7	0	資産種別: 土地
NW R 2 A 04 0 100 8	11	土地/税込
NW R 2 A 04 0 100 8	12	土地/社会保険料
NW R 2 A 04 0 100 8	13	土地/移転収入
NW R 2 A 04 0 100 8	14	土地/その他収入
NW R 2 A 04 0 100 8	21	土地/公債等
NW R 2 A 05 0 100 7	0	資産種別: 立木竹
NW R 2 A 05 0 100 8	11	立木竹/税込
NW R 2 A 05 0 100 8	12	立木竹/社会保険料
NW R 2 A 05 0 100 8	13	立木竹/移転収入
NW R 2 A 05 0 100 8	14	立木竹/その他収入
NW R 2 A 05 0 100 8	21	立木竹/公債等
		(以下同様)

注記2) 補助科目のコードの付け方

補助科目のコードの付け方は、次のとおりとする。

(資産科目コードの付し方)

1～3カラムまでは、上位となる勘定科目(純資産変動計算書中の勘定科目)のコードを引用する。

4～7カラムは、貸借対照表中の該当資産科目の4～7カラムをそのまま引用する。

8カラムには、階層(上位階層+1)コードを付する。

(財源コードの付し方)

資産科目コードのあとに、枝番として、表A3の財源コードを付する。

注記3) 補助科目の名称表記方法

補助科目の名称表記方法は、次の例のとおりとする。

財源の用途

事業用資産形成への財源措置(補助AR)

土地/税込

建物/公債等

インフラ資産形成への財源措置(補助AR)

公共用財産用地/税金

公共用財産用地/移転収入

公共用財産用地/公債等

(補助科目)

.....資産科目名/財源名

資産形成財源変動の部

①評価・換算差額等の変動

再評価損(補助AR)

土地/その他の収入

建物/その他の収入

公共用財産用地/その他の収入

(補助科目)

.....資産科目名/財源名